

「第2期大分市スポーツ推進計画(素案)」の市民意見公募(パブリックコメント)  
で寄せられた意見等の概要とそれに対する本市の考え方(案)

【意見募集期間】令和6年12月16日(月曜日)～令和7年1月15日(水曜日)

【意見者数】18名

【意見数】12件

| 番号 | 意見(要旨)                                                                                                             | 意見に対する本市の考え方                                                                                                                                                                                                                |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 昨今のバスケットボール人気で、練習用ゴールやコートの利用者が激増している。中には小学生の利用者がいることから、安全面でも懸念がある。利用者を分散させ、安全かつ快適に練習できる環境を整えるために、公園内にコート等を増設してほしい。 | 公園内にバスケットボールのコート等を増設することは、利用者の分散や練習環境の充実につながるものと考えております。一方で、整備にあたっては、周辺住民の意見や公園の利用状況、さらには維持管理の観点なども踏まえ慎重に検討する必要があると考えております。                                                                                                 |
| 2  | 生涯にわたってスポーツと関わり続けられるような大分市を目指していただきたい。特に、次世代を担う若い世代が興味を持つようなアーバンスポーツなどの新たな分野の動向にも注視し、スポーツ関連施策の推進をしてほしい。            | 本市としても、生涯にわたってスポーツにアクセスできることが重要だと考えており、本計画の基本施策1「ライフステージ等に応じたスポーツの推進」の中で取組を進めてまいります。<br>また、ご指摘いただきました若者につきましては、若者を中心に興味・関心が多様化していることから、素案の本文中にその旨を記載するとともに、「アーバンスポーツや、パラスポーツなど新たなスポーツの動向を注視しつつ、各種スポーツ事業を展開していきます」を追加いたしました。 |
| 3  | スポーツを「する」ことを楽しむために、地域対抗の運動会といったイベントを取り入れてほしい。                                                                      | これまで、本市では地域対抗でソフトボール大会、野球大会、卓球大会、夢ボール大会に取り組んできたところです。また、地域によっては、地区の運動会などが実施されているところではあります。<br>いただいた意見につきましては、今後の施策の参考にさせていただくとともに、市民の皆さんがスポーツをより楽しむことができる手法を検討してまいります。                                                      |
| 4  | 部活動について、疲労から回復するために、週に2回の休みを設けてほしい。                                                                                | 本市の市立中学校における部活動の休養日の設定につきましては、「大分市立中学校部活動ガイドライン」におきまして、週当たり2日以上(平日1日以上、土曜日及び日曜日1日以上)の休養日を設け、休養日として設定した日に大会・コンクール等の参加で活動した場合は、休養日を他の日に振り替え、休養日を確保することとしております。                                                                |
| 5  | 本市の学校における部活動について、テレビを通じて紹介するなど、もっと周知してほしい。                                                                         | 本市の部活動の広報につきましては、いただいたご意見を参考にし、その在り方について検討させていただきます。                                                                                                                                                                        |
| 6  | スポーツ合宿や大会誘致に対して、スポーツ関係団体と連携して力を入れているように感じない。知名度がある団体や大会が来ることによって、関わる人が増え、スポーツを「する」、「みる」人が増加すると思います。                | 本市では県と連携し、日本代表チームやプロスポーツチーム等の合宿誘致に取り組むスポーツコミッション推進事業を実施しています。<br>令和6年度においては、フェンシング・サーブル日本代表やバレーボールSVリーグで活躍の日本製鉄堺プレイザーズなどの合宿を誘致しており、今後も知名度のある競技団体などの合宿を誘致することで、スポーツを通じた地域活性化を図ってまいります。                                       |

| 番号 | 意見（要旨）                                                                                                       | 意見に対する本市の考え方                                                                                                                                                            |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7  | 本市の中には、気軽に使えないスポーツ施設が多いので、スポーツを「する」人を増やすため、利用しやすくしてほしい。                                                      | スポーツ施設の利用のしやすさは、地域のスポーツ振興において重要な要素であり、気軽に利用できるスポーツ施設が増えることで、より多くの方にスポーツを「する」機会を提供できるものと考えております。本年2月13日からは、新たな「おおいた公共施設案内・予約システム」が稼働予定であり、引き続き利用しやすいスポーツの環境づくりに努めてまいります。 |
| 8  | 市民にとって分かりやすい内容になっており、賛同いたします。                                                                                | 今後とも市民に分かりやすい表記・表現に努めてまいります。                                                                                                                                            |
| 9  | スポーツを「する」ための仕掛けづくりについて、県が取り組んでいる「おおいた歩得」を知らない方が多いので、もっと周知してはどうか。                                             | 大分県公式健康アプリ「おおいた歩得」はリニューアル予定であるため、新アプリが提供され次第、多くの市民がスポーツをはじめとした健康づくりに関心を寄せてもらえるよう情報発信に努めてまいります。                                                                          |
| 10 | 本市をホームタウンとするプロスポーツチームと連携することによって、スポーツを「する」ための仕掛けづくりや地域活性化などにつながると思います。また、チームにとってもサポーターを増やす機会になるので、取組を進めてほしい。 | 本市では、本市をホームタウンとするプロスポーツチーム等と連携し、ホームゲームへの市民招待や、選手と市民が直接ふれあう機会を創出するプロスポーツふれあい促進事業などのホームタウン推進事業を実施しています。今後も地域活性化や魅力発信に寄与できるように事業を推進してまいります。                                |
| 11 | 生涯スポーツの振興において、市民が身近な場所で気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりが重要だと考えます。                                                      | 引き続き、既存施設の充実はもちろんのこと、多様なスポーツ施設を設けることで、誰もが気軽に利用できる環境を整えてまいります。<br>また、各種団体と連携する中で、身近な場所でのスポーツをする機会の提供に努めてまいります。                                                           |
| 12 | 学生の立場としては、スポーツイベントなどを開催する際は、公共交通機関でアクセスしやすい場所で実施してほしい。                                                       | スポーツイベントは規模や内容によって、開催場所が限定されることもありますが、いただいたご意見を踏まえて、今後の開催場所を検討してまいります。                                                                                                  |